



会長	阿部賢悟
幹事	遠藤光則
会報	飯塚仁哉 渡辺光悦 佐藤静市 布施孝尚 江川元徳
例会場	サンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
例会日	毎週木曜日 12:30~13:30
事務所	サンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2298回例会 2011. 4. 14 No.35

本日の出席率

- ・本日の出席率 69.23%
- ・前回確定出席率 82.69%

ニコニコボックス

- ・阿部賢悟会長 長期交換留学生、村上真菜さんとお母様いらっしゃいます。本日のスピーカー佐々木一寛会員、よろしくお祈り致します。
- ・遠藤光則幹事 4月9日の葬儀に際しましては、皆さんよりご会葬いただき大変ありがとうございました。長期交換留学生の村上真菜さん、このような時期ですが頑張って留学して下さい。
- ・鈴木彦太会員 長期交換留学生の村上真菜さんとお母さんを歓迎して。
- ・布施孝之会員 震災地が1日も早く復旧できますように。
- ・飯塚仁哉会員 遠藤光則幹事のご尊父様の死去を悼んでご冥福をお祈り致します。
- ・佐藤敬喜会員 長期交換留学生、村上真菜さんをお迎えて。
- ・菅原文之会員 長期交換留学生の村上真菜さんを激励して。
- ・高橋義文会員 長期交換留学生の村上真菜さんを歓迎して。本日の佐々木一寛会員のスピーチを楽しみに期待しております。
- ・菅野幸一郎会員 皆様からご注文いただきました大震災の報道写真集、予想以上の注文が本社に入り、入荷が遅れ4月16日(土)となってしまいました。この写真集の売り上げの一部は、河北新報社を通じ被災地へ義援金として寄付されます。皆様のご協力に感謝致します。当店だけでも注文数は1,000冊を超えました。来週の例会にお持ちします。
- ・佐々木一寛会員 本日は、スピーチ担当です。よろしくお祈り致します。
- ・村上武彦会員以下、佐々木一寛会員のスピーチに期

待して。
 佐々木崇会員 山田直志会員 佐竹孝行会員
 佐々木源悦会員 猪股育夫会員 小泉洋会員
 高橋利光会員 富士原裕子会員
 以上、ありがとうございました。

会長要件 阿部賢悟会長

先週、例会のあった4月7日夜11時過ぎ強い地震がありました。宮城県沖を震源とするマグニチュード7.1、最大震度6強の強い揺れにみまわれました。全域が停電となり、水道も一時断水となりました。3月11日の地震後、やっと復旧させた事業所があったと思いますが、また被害を受けました。地域により前回の地震よりも被害が大きいとの報告もごありますが、会員皆様におかれましてはどんな様子でしょうか。心よりお見舞い申し上げます。当分の間余震が続くとのこと、備えを十分にし身の安全を第一にして仕事を続けていたいただきたいと思っております。

4月9日、午後2時よりさぬま斎苑に於きまして、遠藤光則幹事のご尊父様、遠藤正義様の葬儀が執り行われました。ここに謹んでお悔み申し上げます。

4月10日(日)には、国際ロータリー第2770地区埼玉県大宮シティRCの柳沢幹事と佐藤奉仕委員長が、南三陸町、陸前高田市を災害視察に見えられ、災害支援の方法等についての打ち合わせを行いました。当クラブからは、布施孝之会員、阿部泰彦会員、菅野幸一郎会員、遠藤光則幹事と私が参加致しました。支援について色々検討しました。後日連絡があると思っておりますのでその都度ご報告したいと思います。

4月7日の南三陸町物資輸送ボランティア協力者会議(菅原文之の副会長出席)を受けまして、本日、当クラブとしては、第3回目の輸送ボランティアに伊藤俊郎会員が午前7時より参加しております。この活動は継続して行われますので、参加可能な会員のご協力を今後共よろしくお祈り致します。

先週の例会は、布施孝之委員長によりますロータリー情報委員会のフォーラムで「ロータリーを楽しむために」のアンケートから沢山の貴重なご意見を紹介、そして解説をしていただきました。又、いろいろと提案もいただきました。これから6月末までのロータリー活動に、しっかりと提案を受け入れ楽しい例会になるよう努力して参りたいと思っております。

本日はゲストとして次年度長期交換留学生の村上真菜さんとお母様が見えております。宜しくお祈り致します。

幹事報告 遠藤光則幹事

- ・榎山直樹ガバナーより
クラブ被害状況の現在について報告依頼
- ・第5分区登米栗原ゾーンガバナー補佐より (2011-2012年度)
大震災後の現況報告依頼
- ・米山記念奨学会より
奨学生カウンセラー委嘱状が届く
- ・地震被害に対する支援についての連絡
4/8 広島北RC 電話連絡
4/10 大宮シティーRC、2名下見に見える
4/11 長野・白馬RC 南三陸町に支援でかけつける
4/15 東京荒川RC 4名が支援に(サンシャイン佐沼に一泊)
4/21 川崎大師RC 2名が支援に(佐沼RCの例会に出席及び南三陸町視察)
5/3~4 大宮シティーRC 物資輸送(佐沼→被災地)

各委員会報告

・八谷郁夫ロータリー財団地区委員
今回の震災に対し、第2780地区(神奈川県)10万ドルの支援申し込みがあり、財団のマッチンググラントを使用、4月30日までに手続完了のため進めております。3名以上のプロジェクトを組まなければなりませんので、私と高橋利光会員、阿部泰彦会員でしております。支援内容につきましては検討中です。

◎委嘱状授与

米山奨学生カウンセラー 江川元徳会員

◎長期交換留学生、村上真菜さんのあいさつ

この度の長期交換留学でフロリダに行かせていただくことになりました。佐沼高校2年の村上真菜です。昨年11月に試験があり無事合格し、今はオリエンテーション等に参加しています。3月中には3県合同の合宿も予定されていましたが、震災の影響で中止になり4月末から5月はじめにオリエンテーションが再開される予定です。そのオリエンテーションでは、英語を含め向こうの文化や日本の文化を勉強します。みなさんのお陰でここまでこられたので、たくさん努力して良いものになりたいと思っております。よろしくお祈り致します。

今週のスピーチ

「災害貸付のごあんない」 佐々木一寛会員
金融機関として今回の災害に対して支援出来ることということで、現在、私の手元に届いている制度を皆さんにご紹介したいと思います。皆様に資料を配布いたしましたのでご覧になって下さい。

①~③は事業資金です。会社を営んでいる方、事業をしている方、そういった方向けへの制度資金の内

容になっております。最後の災害復旧ローンは、個人向けの商品です。個人ですから、自宅や自分の家財が壊れた、あるいは、自分の車が被災したといったものに手当てできる商品になっております。

日本政策金融公庫、これは、かつて国民金融公庫、中小公庫、こういったところが合併した政府系の金融機関です。この制度が一番早く商工会の会員の皆様を中心にこのチラシが回っていると思います。実にスピーディな動きで、申し込みから資金公布まで2週間位で対応して下さる感じです。金利の面でも安いですし、あまりややこしくありません。

対象者は、今回の地震、津波による直接の被害者と取引先が被災された間接被害のどちらにも対応できます。手順としては、下記にあります事業資金相談ダイヤルに電話をしていただきますとスムーズに進みます。実際に既に資金が交付になった方もいらっしゃいます。

②と③は、宮城県信用保証協会の制度です。会員の皆様のメインバンク、あるいは、最も話しやすい金融機関に話をすると保証協会から商品の案内があると思います。それに沿って進めていただければよいのではないかと思います。直接被害、間接被害どちらにも対応できます。

— 詳しい説明がありましたが紙面の都合上、割愛させていただきました。資料をご覧ください。—

○台北西門RCの周福南会員(P・Pフランク)より詩が送られてきました。(一部掲載します)

- ・核災・士
核災に被爆危ぶむ勇士らの
捨て身戦ひ世の救世主
- ・井戸可測津波
津波の時、井戸に気をつける水濁り
驚き示す先人の知恵



江川元徳会員に委嘱状授与



村上真菜さんのあいさつ